

# 第54回沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日 時：令和2年10月2日(金) 15:00～15:30

場 所：県庁6階 第1・第2特別会議室

## 次 第

### 1 開 会

### 2 報告事項

- (1) 沖縄県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について
- (2) 米軍基地内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について
- (3) 沖縄県内及び全国の感染状況について
- (4) 宿泊施設の運用状況について
- (5) 沖縄県緊急事態宣言後の状況について
- (6) クラスターの発生状況について
- (7) 「沖縄県主催イベント等実施ガイドライン」について

### 3 議 題

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策：警戒レベル判断指標の状況について
- (2) 「沖縄県新型コロナウイルス感染注意報」の発信について

### 4 その他

### 5 閉 会

沖縄県における新型コロナウイルス感染症陽性者の状況

10月2日(金) 12時00分現在

資料1

10月2日(金) 12時00分現在

10月2日(金) 12時00分現在

年代	男性	女性	非公表	合計	居住地	うち解除
90歳以上	17	31		48	那覇市	774
80代	54	67		121	宜野湾市	101
70代	123	86		209	石垣市	40
60代	179	133		312	浦添市	186
50代	175	145		320	名護市	33
40代	231	163	1	395	糸満市	133
30代	213	183		396	沖繩市	169
20代	248	260		508	豊見城市	133
10代	70	69	1	140	うるま市	108
10歳未満	37	45	3	85	宮古島市	44
年代非公表	0	4	3	7	南城市	58
合計	1347	1186	8	2541	※ 北部保健所管内	27
					※ 中部保健所管内	189
					※ 南部保健所管内	224
					※ 宮古保健所管内	0
					※ 八重山保健所管内	17
					北海道	1
					群馬県	0
					埼玉県	4
					千葉県	4
					東京都	13
					愛知県	1
					京都府	1
					大阪府	3
					兵庫県	1
					香川県	1
					広島県	2
					鹿児島県	2
					確認中	0
					合計	2269
					※市を除く	
推定感染経路						
接触者	※1	1391	55%			
接触判明	※2	21	1%			
米軍関係		1	0%			
県外		24	1%			
海外		5	0%			
飲食店		32	1%			
職場		11	0%			
調査中		988	39%			
不明		68	3%			
合計		2541				
療養状況	人数					
入院中	143	うち重症	7			
		うち中等症	61			
		うち中等症	27			
		うち中等症	41			
入院・療養等調整中	28					
宿泊施設療養中	26					
自宅療養中	29					
療養中患者計			226			
入院勧告解除等	2273					
うち解除後再入院	4		※			
うち退院	2269					
死亡退院	46					
合計	2545					
合計(実数)	2541		※重複例は複数カウントせず			

行政検査件数	行政検査件数
前日まで	21944件
10月2日	97件
合計	22041件
新規陽性者数	
行政検査	9名
保険診療	16名
合計	25名

※1: 確定患者との接触者として予め把握されていた例  
 ※2: 陽性確定後、調査を行った結果、確定患者との接触が事後に判明した例

年代	男性	女性	非公表	合計	居住地	うち解除
90歳以上	17	31		48	那覇市	714
80代	49	66		115	宜野湾市	96
70代	109	73		182	石垣市	36
60代	164	126		290	浦添市	179
50代	159	136		295	名護市	31
40代	219	149	1	369	糸満市	132
30代	206	176		382	沖繩市	154
20代	232	256		488	豊見城市	128
10代	69	68	1	138	うるま市	105
10歳未満	37	45	3	85	宮古島市	44
年代非公表	0	4	3	7	南城市	57
合計	1261	1130	8	2399	※ 北部保健所管内	27
					※ 中部保健所管内	174
					※ 南部保健所管内	211
					※ 宮古保健所管内	0
					※ 八重山保健所管内	17
					北海道	1
					群馬県	0
					埼玉県	4
					千葉県	4
					東京都	9
					愛知県	1
					京都府	1
					大阪府	3
					兵庫県	1
					香川県	1
					広島県	2
					鹿児島県	2
					確認中	0
					合計	2134
					※市を除く	
推定感染経路						
接触者	※1	1343	56%			
接触判明	※2	5	0%			
米軍関係		1	0%			
県外		12	1%			
海外		0	0%			
飲食店		10	0%			
職場		4	0%			
調査中		988	41%			
不明		36	2%			
合計		2399				
療養状況	人数					
入院中	143	うち重症	7			
		うち中等症	61			
		うち中等症	27			
		うち中等症	41			
入院・療養等調整中	28					
宿泊施設療養中	26					
自宅療養中	29					
療養中患者計			226			
入院勧告解除等	2134					
うち解除後再入院			※			
うち退院	2134		89%			
死亡退院	39					
合計	2399					
合計(実数)	2399		※重複例は複数カウントせず			

行政検査件数(7月以降)	行政検査件数
前日まで	18321件
10月2日	97件
合計	18418件
新規陽性者数	
行政検査	9名
保険診療	16名
合計	25名

※1: 確定患者との接触者として予め把握されていた例  
 ※2: 陽性確定後、調査を行った結果、確定患者との接触が事後に判明した例

## 沖縄県におけるコロナウイルス感染症陽性者の状況

### 1 陽性者一覧

(次番28例)

確定陽性者	性別	年齢	発病日	確定日	居住地	職業	推定感染経路
2569	男性	60代	9月30日	10月2日	那覇市	無職	県内確定例の接触者
2568	男性	60代	確認中	10月2日	那覇市	確認中	県内確定例の接触者
2567	男性	20代	9月28日	10月2日	那覇市	確認中	県内確定例の接触者
2566	男性	60代	確認中	10月2日	浦添市	確認中	県内確定例の接触者
2565	女性	50代	確認中	10月2日	浦添市	確認中	県内確定例の接触者
2564	女性	70代	9月28日	10月2日	浦添市	確認中	県内確定例の接触者
2563	女性	30代	9月30日	10月2日	南部保健所管内	確認中	県内確定例の接触者
2562	女性	50代	9月30日	10月2日	南部保健所管内	確認中	県内確定例の接触者
2561	男性	60代	9月30日	10月2日	南部保健所管内	確認中	県内確定例の接触者
2560	女性	20代	確認中	10月1日	沖縄市	確認中	県内確定例の接触者
2559	男性	10代	9月28日	10月1日	沖縄市	確認中	県内確定例の接触者
2558	男性	40代	9月29日	10月1日	那覇市	会社員	調査中
2557	男性	40代	9月28日	10月1日	中部保健所管内	確認中	調査中
2556	男性	50代	9月29日	10月1日	那覇市	確認中	調査中
2555	女性	50代	確認中	10月1日	浦添市	確認中	調査中
2554	男性	90歳以上	9月29日	10月1日	那覇市	無職	調査中
2553	男性	70代	9月25日	10月1日	豊見城市	無職	調査中
2552	女性	70代	9月28日	10月1日	豊見城市	無職	県内確定例の接触者

確定陽性者	性別	年齢	発病日	確定日	居住地	職業	推定感染経路
2551	男性	50代	9月29日	10月1日	那覇市	会社員	調査中
2550	女性	40代	確認中	10月1日	南部保健所管内	飲食業	県内確定例の接触者
2549	女性	50代	確認中	10月1日	南部保健所管内	飲食業	県内確定例の接触者
2548	男性	30代	9月29日	10月1日	那覇市	確認中	調査中
2547	男性	40代	9月26日	10月1日	豊見城市	自営業	調査中
2546	女性	50代	9月28日	10月1日	那覇市	会社員	調査中
2545	女性	30代	9月26日	10月1日	那覇市	会社員	調査中
2544	女性	80代	9月25日	10月1日	那覇市	無職	県内確定例の接触者
2543	女性	60代	9月29日	10月1日	那覇市	確認中	県内確定例の接触者
2542	男性	60代	確認中	10月1日	那覇市	会社員	県内確定例の接触者
2541	男性	30代	確認中	10月1日	那覇市	会社員	県内確定例の接触者
2540	男性	30代	9月29日	10月1日	那覇市	会社員	県内確定例の接触者
2539	男性	20代	確認中	10月1日	浦添市	会社員	県内確定例の接触者
2538	男性	50代	9月28日	10月1日	那覇市	会社員	県内確定例の接触者
2537	男性	20代	確認中	10月1日	豊見城市	会社員	県内確定例の接触者
2536	女性	40代	9月24日	10月1日	浦添市	確認中	県内確定例の接触者
2535	女性	70代	9月28日	10月1日	中部保健所管内	無職	県内確定例の接触者
2534	男性	60代	確認中	10月1日	沖縄市	確認中	県内確定例の接触者
2533	女性	50代	確認中	10月1日	中部保健所管内	確認中	県内確定例の接触者

確定 陽性者	性別	年齢	発病日	確定日	居住地	職業	推定感染経路
2532	男性	20代	9月24日	10月1日	沖縄市	確認中	県内確定例の接 触者
2531	女性	10代	9月27日	10月1日	中部保健所 管内	確認中	県内確定例の接 触者
2530	男性	60代	9月29日	9月30日	那覇市	会社役員	県内確定例の接 触者
2529	男性	50代	9月28日	9月30日	那覇市	飲食業	県内確定例の接 触者
2528	女性	90歳以 上	9月30日	9月30日	那覇市	無職	県内確定例の接 触者
2527	男性	60代	9月27日	9月30日	浦添市	公務員	県内確定例の接 触者
2526	男性	30代	9月28日	9月30日	宜野湾市	土木業	県内確定例の接 触者
2525	女性	50代	9月30日	9月30日	那覇市	無職	県内確定例の接 触者
2524	男性	20代	9月28日	9月30日	那覇市	会社員	調査中
2523	女性	90歳以 上	9月27日	9月30日	宜野湾市	無職	調査中
2522	女性	10代	確認中	9月30日	浦添市	確認中	県内確定例の接 触者
2521	女性	90歳以 上	9月29日	9月30日	浦添市	無職	県内確定例の接 触者
2520	男性	10代	9月28日	9月30日	中部保健所 管内	確認中	県内確定例の接 触者
2519	男性	40代	9月24日	9月30日	沖縄市	確認中	確定例の接接触者
2518	男性	60代	9月24日	9月30日	那覇市	確認中	調査中
2517	男性	50代	9月30日	9月30日	群馬県	公務員	調査中
2516	女性	50代	確認中	9月30日	那覇市	確認中	県内確定例の接 触者
2515	男性	70代	9月26日	9月30日	那覇市	無職	調査中
2514	男性	60代	9月26日	9月30日	沖縄市	確認中	県内確定例の接 触者

確定 陽性者	性別	年齢	発病日	確定日	居住地	職業	推定感染経路
2513	男性	60代	9月22日	9月30日	うるま市	運送業	県内確定例の接 触者
2512	男性	20代	9月20日	9月30日	沖縄市	会社員	県内確定例の接 触者
2511	男性	10代	9月28日	9月30日	沖縄市	確認中	県内確定例の接 触者
2510	男性	30代	9月28日	9月30日	浦添市	会社員	県内確定例の接 触者
2509	女性	80代	9月25日	9月29日	那覇市	無職	調査中
2508	男性	50代	9月23日	9月29日	那覇市	確認中	調査中
2507	男性	50代	確認中	9月29日	南部保健所 管内	サービス業	調査中
2506	男性	20代	9月27日	9月29日	中部保健所 管内	学生	県内確定例の接 触者
2505	男性	50代	9月26日	9月29日	那覇市	建設業	調査中
2504	男性	60代	9月19日	9月29日	沖縄市	確認中	調査中
2503	男性	80代	9月27日	9月29日	那覇市	確認中	調査中
2502	男性	60代	9月24日	9月29日	那覇市	無職	調査中
2501	男性	60代	9月27日	9月29日	那覇市	確認中	調査中
2500	女性	30代	確認中	9月29日	中部保健所 管内	医療関係者	調査中
2499	男性	20代	9月25日	9月29日	糸満市	接客業	調査中
2498	男性	30代	9月25日	9月29日	中部保健所 管内	確認中	調査中
2497	男性	20代	9月23日	9月29日	中部保健所 管内	確認中	県内確定例の接 触者
2496	男性	60代	9月21日	9月29日	浦添市	確認中	調査中
2495	男性	60代	9月22日	9月29日	那覇市	自営業	調査中

確定 陽性者	性別	年齢	発病日	確定日	居住地	職業	推定感染経路
2494	女性	50代	9月25日	9月29日	那覇市	事務職	調査中
2493	男性	70代	9月26日	9月29日	浦添市	確認中	調査中
2492	男性	20代	9月24日	9月29日	中部保健所 管内	無職	県内確定例の接 触者
2491	女性	40代	9月25日	9月29日	那覇市	無職	県内確定例の接 触者
2490	男性	60代	確認中	9月29日	那覇市	飲食業	調査中
2489	女性	60代	確認中	9月29日	那覇市	飲食業	調査中
2488	女性	50代	9月27日	9月29日	那覇市	無職	県内確定例の接 触者
2487	女性	40代	9月24日	9月29日	浦添市	自営業	県内確定例の接 触者
2486	男性	10代	9月27日	9月29日	豊見城市	確認中	県内確定例の接 触者
2485	女性	80代	9月27日	9月29日	南部保健所 管内	確認中	県内確定例の接 触者
2484	女性	80代	9月26日	9月29日	南部保健所 管内	確認中	県内確定例の接 触者
2483	男性	70代	9月28日	9月28日	那覇市	無職	調査中
2482	女性	40代	9月27日	9月28日	沖縄市	医療関係者	県内確定例の接 触者
2481	男性	40代	9月24日	9月28日	中部保健所 管内	確認中	調査中
2480	男性	70代	9月26日	9月28日	中部保健所 管内	確認中	県内確定例の接 触者
2479	男性	60代	9月27日	9月28日	南城市	医療関係者	県内確定例の接 触者
2478	男性	10代	9月25日	9月28日	浦添市	確認中	調査中
2477	男性	80代	9月28日	9月28日	那覇市	確認中	調査中
2476	女性	70代	9月18日	9月28日	那覇市	接客業	県内確定例の接 触者

確定 陽性者	性別	年齢	発病日	確定日	居住地	職業	推定感染経路
2475	男性	60代	9月26日	9月28日	那覇市	タクシー運転 手	調査中
2474	男性	90歳以 上	9月28日	9月28日	南部保健所 管内	無職	県内確定例の接 触者
2473	男性	60代	9月23日	9月28日	那覇市	無職	県内確定例の接 触者
2472	男性	40代	9月27日	9月28日	浦添市	自営業	調査中
2471	男性	30代	9月26日	9月28日	浦添市	医療関係者	調査中
2470	男性	50代	9月24日	9月28日	那覇市	会社員	調査中
2469	女性	50代	9月23日	9月28日	南部保健所 管内	確認中	県内確定例の接 触者
2468	男性	10代	9月21日	9月28日	沖縄市	確認中	県外確定例の接 触者
2467	男性	40代	9月25日	9月28日	沖縄市	確認中	県内確定例の接 触者
2466	男性	70代	9月23日	9月28日	那覇市	自営業	県内確定例の接 触者
2465	男性	50代	9月22日	9月28日	那覇市	飲食業	県内確定例の接 触者
2464	男性	70代	9月24日	9月28日	那覇市	自営業	県内確定例の接 触者
2463	男性	20代	9月22日	9月28日	南部保健所 管内	学生	調査中
2462	女性	20代	9月27日	9月27日	南部保健所 管内	会社員	調査中
2461	男性	90歳以 上	9月27日	9月27日	那覇市	無職	調査中
2460	女性	60代	9月21日	9月27日	豊見城市	飲食業	県内確定例の接 触者
2459	男性	40代	9月26日	9月27日	浦添市	会社員	調査中
2458	女性	50代	確認中	9月27日	那覇市	確認中	県内確定例の接 触者
2457	男性	70代	確認中	9月27日	南城市	確認中	調査中

## 在沖米軍基地内における新型コロナウイルス感染症発生状況

( 10月2日 12:00 現在 )

## 1 米軍基地内陽性者数

場所	昨日まで	新規陽性者	合計
嘉手納基地	37		37
キャンプマクトリアス	2		2
普天間基地	115		115
キャンプハンセン	171		171
キャンプキンザー	6		6
キャンプフォスター	22	1	23
ホワイトビーチ	1		1
キャンプコートニー	45		45
キャンプシュワブ	5		5
トリイ通信施設	1		1
合計	405	1	406
隔離解除(全軍)			400

## 2 基地従業員検査状況(濃厚接触者・有症状者)

所属	検査数 (累計)	陽性者 (累計)
嘉手納基地	( 47 )	( 8 )
マクトリアス	( 1 )	
普天間基地	( 8 )	( 2 )
キャンプハンセン	( 19 )	
キャンプキンザー	( 11 )	( 3 )
キャンプフォスター	( 12 )	( 3 ) ※
キャンプコートニー	( 4 )	( 2 )
キャンプシュワブ	( 1 )	
陸軍貯油施設	( 1 )	( 1 )
トリイ通信施設	( 1 )	( 1 )
不明	( 14 )	
合計	0 ( 119 )	0 ( 20 )

## 3 繁華街店員・基地従業員等無症状者を対象としたPCR検査

場所	検査数	陽性者数
北谷町 (7/12)	130	0
金武町 (7/19)	198	0
ハンセン・普天間基地 従業員(7/25・26)	983	1 ※
計	1311	1

※再掲

## 新型コロナウイルス感染症対策：警戒レベル判断指標の状況

判断指標		令和2年10月2日 12時時点	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階
			発生早期	流行警戒期	感染流行期	感染蔓延期
県内の医療体制	① 療養者数（入院中・宿泊療養中・自宅療養中・入院等調整中）	226 人	23人以下	54人以下	329人以下	329人超
	② 現時点：病床占有率（入院中/病床数）	58.6 %	30%以下	45%以下	70%以下	70%超
	③ 現時点：重症者用病床占有率（重症者/重症病床数）	33.3 %	10%以下	30%以下	60%以下	60%超
県内の感染状況	④ 新規感染者数（直近1週間合計）	154 人	14人以下	37人以下	211人以下	211人超
	⑤ 感染経路不明な症例の割合（直近1週間平均）	38.3 %	30%以下	50%以下	70%以下	70%超
	⑥ 新規PCR検査の陽性率（直近1週間平均）	3.8 %	1%以下	3%以下	7%以下	7%超
	⑦ 入院1週間以内の重症化率（直近1週間平均）	4.2 %	10%以下	15%以下	20%以下	20%超
参考指標	入院患者数（入院中・宿泊療養中・入院等調整中）	197 人				
	病床利用率（入院中・宿泊療養中・入院等調整中/病床数・宿泊数）	33.7 %				
	確保予定：病床占有率（入院中/病床確保予定数）	33.6 %				
	確保予定：重症者用病床占有率（重症者/重症用病床確保予定数）	13.7 %				
	現時点：集中治療用病床占有率（ICU・HCU入院者/ICU・HCU病床数）	64.3 %				

※1 ⑥新規PCR検査の陽性率(直近1週間平均)の数値は前日の数値。保健診療検査関連の数値は、各検査機関からの報告が遅れるため、一部のみカウントされた数値となっている。

※2 国の指標及び目安では、②・③の病床数及び重症者用病床数は、最大確保予定の数値で算定しているが、沖縄県では、現時点の病床数及び重症者用病床数で算定している。

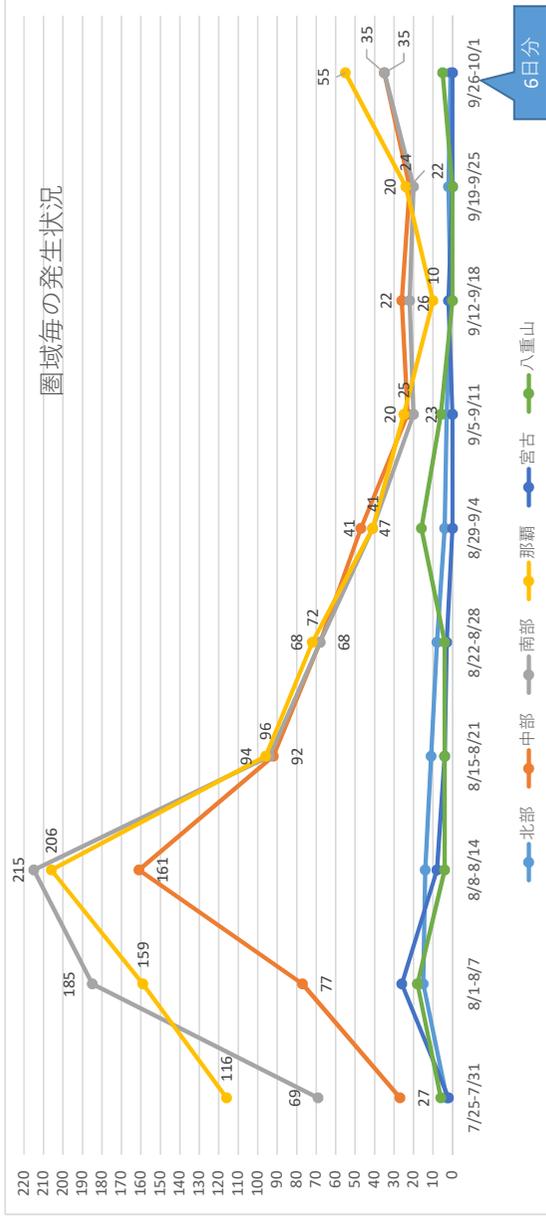
※3 集中治療用病室占有率は、厚生労働省の重症者基準に基づき、集中治療室(ICU, HCU)入院者を全て重症者として算定したものの。

## 各市及び各保健所管内の1週間毎の感染者新規発生状況

	7/25-7/31	8/1-8/7	8/8-8/14	8/15-8/21	8/22-8/28	8/29-9/4	9/5-9/11	9/12-9/18	9/19-9/25	9/26-10/1
名護市	2	8	6	5	6	2	2	0	1	1
北部保健所管内	1	7	8	6	2	2	1	1	1	0
宜野湾市	10	25	33	8	9	2	1	5	4	4
沖縄市	10	19	28	26	22	25	13	13	10	14
うるま市	3	10	37	23	14	14	4	4	5	4
中部保健所管内	4	23	63	35	23	6	5	4	3	13
那覇市	116	159	206	96	72	41	25	10	24	55
浦添市	15	39	63	25	9	12	10	9	7	14
豊見城市	22	34	39	15	6	12	6	1	4	7
糸満市	11	39	37	21	12	7	1	6	1	1
南城市	8	12	20	5	9	3	2	2	1	2
南部保健所管内	13	61	56	28	32	7	1	4	7	11
宮古島市	2	26	8	4	3	0	0	2	0	0
宮古保健所管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石垣市	6	9	2	2	2	8	3	0	0	5
八重山保健所管内	0	9	2	2	2	8	3	0	0	0
県外	8	3	6	3	4	0	1	1	0	1

## 各保健所管内の圏域毎の状況

	7/25-7/31	8/1-8/7	8/8-8/14	8/15-8/21	8/22-8/28	8/29-9/4	9/5-9/11	9/12-9/18	9/19-9/25	9/26-10/1
北部	3	15	14	11	8	4	3	1	2	1
中部	27	77	161	92	68	47	23	26	22	35
南部	69	185	215	94	68	41	20	22	20	35
那覇	116	159	206	96	72	41	25	10	24	55
宮古	2	26	8	4	3	0	0	2	0	0
八重山	6	18	4	4	4	16	6	0	0	5



## 宿泊療養施設:入居状況等の報告

## 1. 運営状況

	那覇市内		宮古地域	八重山地域	合計
	リゾネックス那覇	東横仁旭橋	ピースリーイン宮古島	アパホテル石垣	
総部屋数	60部屋	200部屋	30部屋	50部屋	340部屋
入居部屋数	0部屋	19部屋	0部屋	0部屋	19部屋
残部屋数	60部屋	181部屋	30部屋	50部屋	321部屋
総入所者数	65人	419人	4人	25人	513人
総退所者数	65人	396人	4人	25人	490人
入居人数	0人	23人	0人	0人	23人
陽性者数	0人	21人	0人	0人	21人

## 2. 男女別人数・比率

男女比	男性人数	女性人数	計
人数	15人	8人	23人
比率	65.2%	34.8%	100.0%

## 3. 年代別人数・比率

年代別	男性人数	女性人数	計	年代別割合
10歳未満	2人	1人	3人	13.0%
10代	3人	人	3人	13.0%
20代	4人	3人	7人	30.4%
30代	2人	3人	5人	21.7%
40代	1人	人	1人	4.3%
50代	1人	1人	2人	8.7%
60代	2人	人	2人	8.7%
70代	人	人	人	0.0%
年齢確認中	人	人	人	0.0%
小計	15人	8人	23人	100.0%

令和2年10月1日現在

## 沖縄県内の人口変動状況について

外出自粛の効果を定量的に分析するため、KDDIから位置情報ビッグデータ分析ツール「KDDI Location Analyzer」を無償提供していただき、検証を行った。

調査箇所は、本島・宮古・八重山の3地域で繁華街・商業地域・空港エリアとし、合計16地点(のべ18地点)を設定した。

## 1. 調査箇所・時間

3月20日(金・祝)又は21日(土)を基準日と設定し、(1)繁華街エリアに関しては22時時点の金・土曜日及び祝祭日の前日、(2)商業エリアに関しては土日祝祭日の15時時点、(3)空港に関しては土日祝祭日1日単位で検証を行った。

## (1) 繁華街エリア：22時時点(8地点)

- ①名護市：みどり街周辺、②沖縄市：中の町・ゲート通り周辺、③那覇市：松山周辺  
④那覇市：久茂地周辺、⑤那覇市：てんぷす那覇周辺(桜坂・平和通り等)、  
⑥那覇市：栄町周辺、⑦宮古島市：西里通り・下里通り周辺、⑧石垣市：美崎町周辺

## (2) 商業エリア：15時時点(7地点)

- ①北谷町：美浜周辺、②北中城村：イオンモール沖縄ライカム、  
③浦添市：サンエー浦添西海岸パルコシティ、  
④豊見城市：豊崎ショッピングモールあしびな、⑤那覇市：サンエー那覇メインプレイス⑥  
那覇市：久茂地周辺、⑦那覇市：てんぷす那覇周辺(桜坂・平和通り等)

## (3) 空港エリア：1日単位(3地点)

- ①那覇空港、②宮古空港、③石垣空港

## 2. 分析結果

## (1) 繁華街エリア：22時時点(8地点平均) ※9/5、9/6台風10号接近

3/21 (土)	4/4 (土)	4/25 (土)	5/2 (土)	5/16 (土)	5/30 (土)	6/20 (土)	7/11 (土)	7/25 (土)	8/8 (土)	8/22 (土)	9/5 (土)	9/19 (土)	9/26 (土)
基準日	▲44.7	▲63.1	▲64.9	▲43.4	▲33.9	▲13.9	▲8.2	▲7.8	▲45.8	▲44.6	▲40.1	▲13.0	▲18.9

## (2) 商業エリア：15時時点(7地点平均)

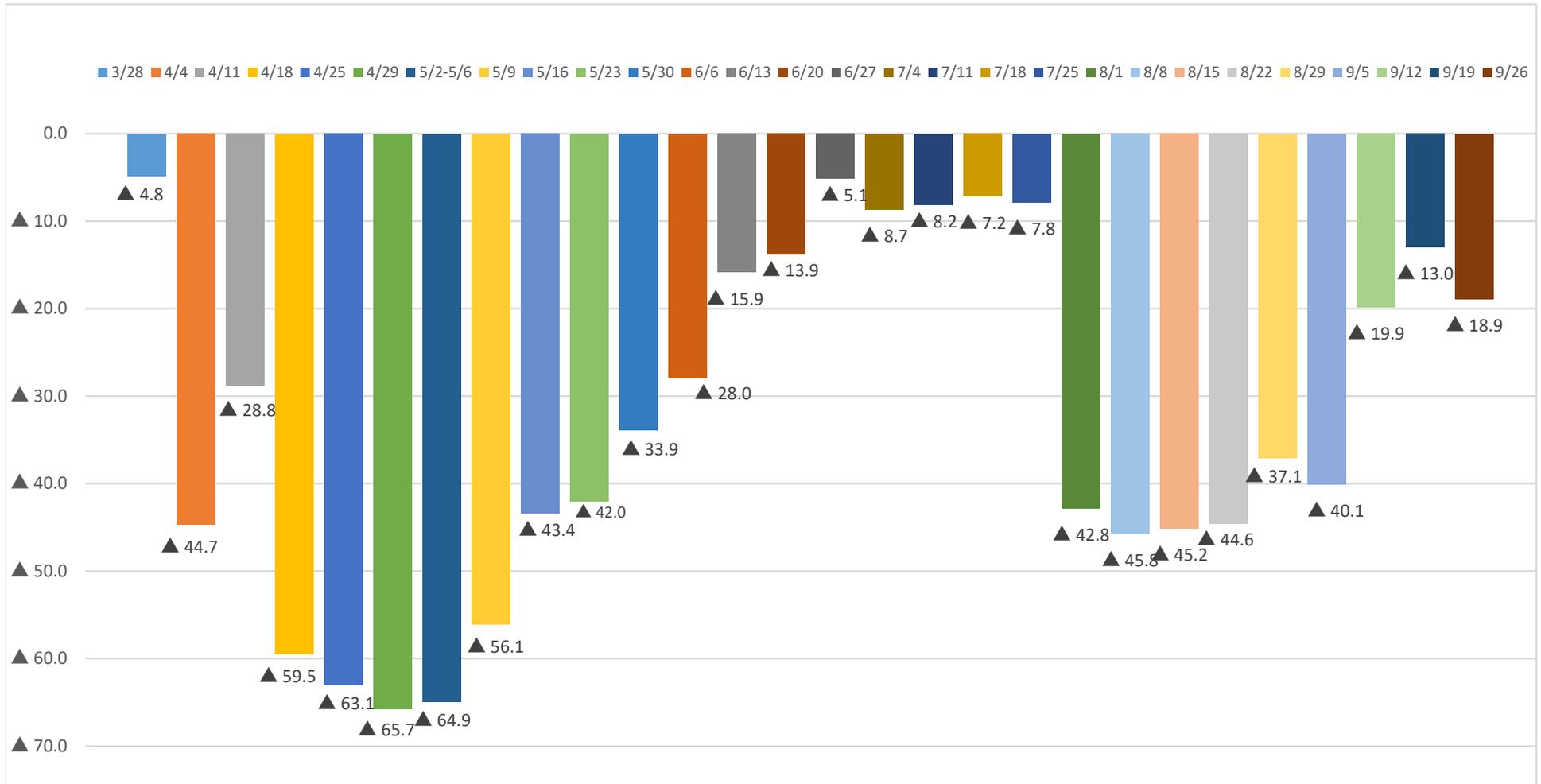
3/20 (金祝)	4/5 (日)	4/26 (日)	5/2-5/6 土-水	5/17 (日)	5/31 (日)	6/21 (日)	7/12 (日)	7/23-26 木-日	8/9 (日)	8/23 (日)	9/6 (日)	9/19-22 土-火	9/27 (日)
基準日	▲32.4	▲68.6	▲62.0	▲38.6	▲14.9	3.6	1.2	▲10.9	▲37.0	▲32.6	▲39.0	▲10.0	▲16.2

## (3) 空港エリア：1日単位(3地点平均)

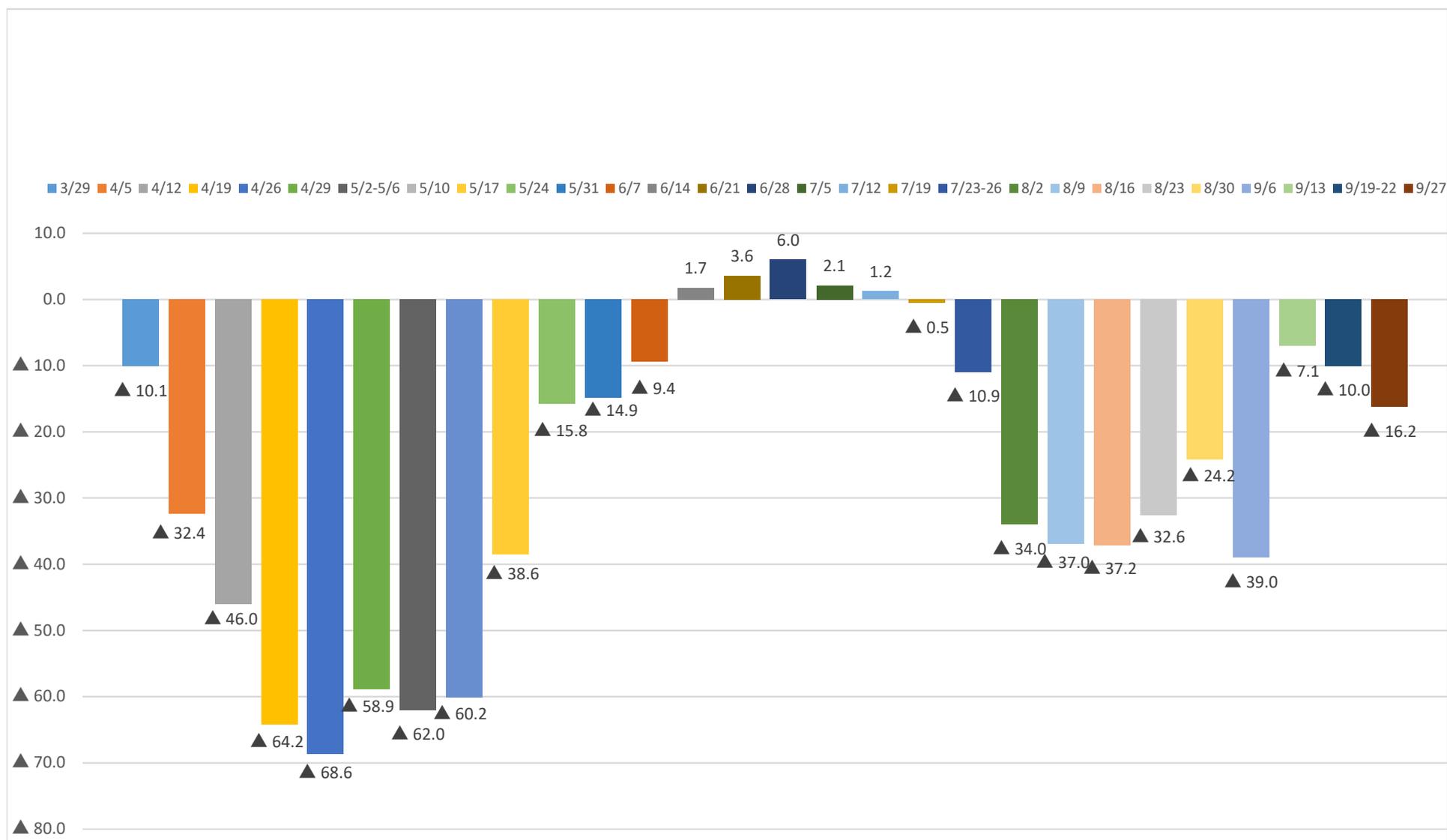
3/21 (金祝)	4/5 (日)	4/26 (日)	5/2-5/6 土-水	5/17 (日)	5/31 (日)	6/21 (日)	7/12 (日)	7/23-25 木-日	8/9 (日)	8/23 (日)	9/6 (日)	9/19-22 土-火	9/27 (日)
基準日	▲28.2	▲80.0	▲81.3	▲77.5	▲63.0	▲32.2	▲2.0	▲0.3	▲53.2	▲49.4	▲80.5	▲6.8	▲34.9

# 沖縄県内の人口変動状況について

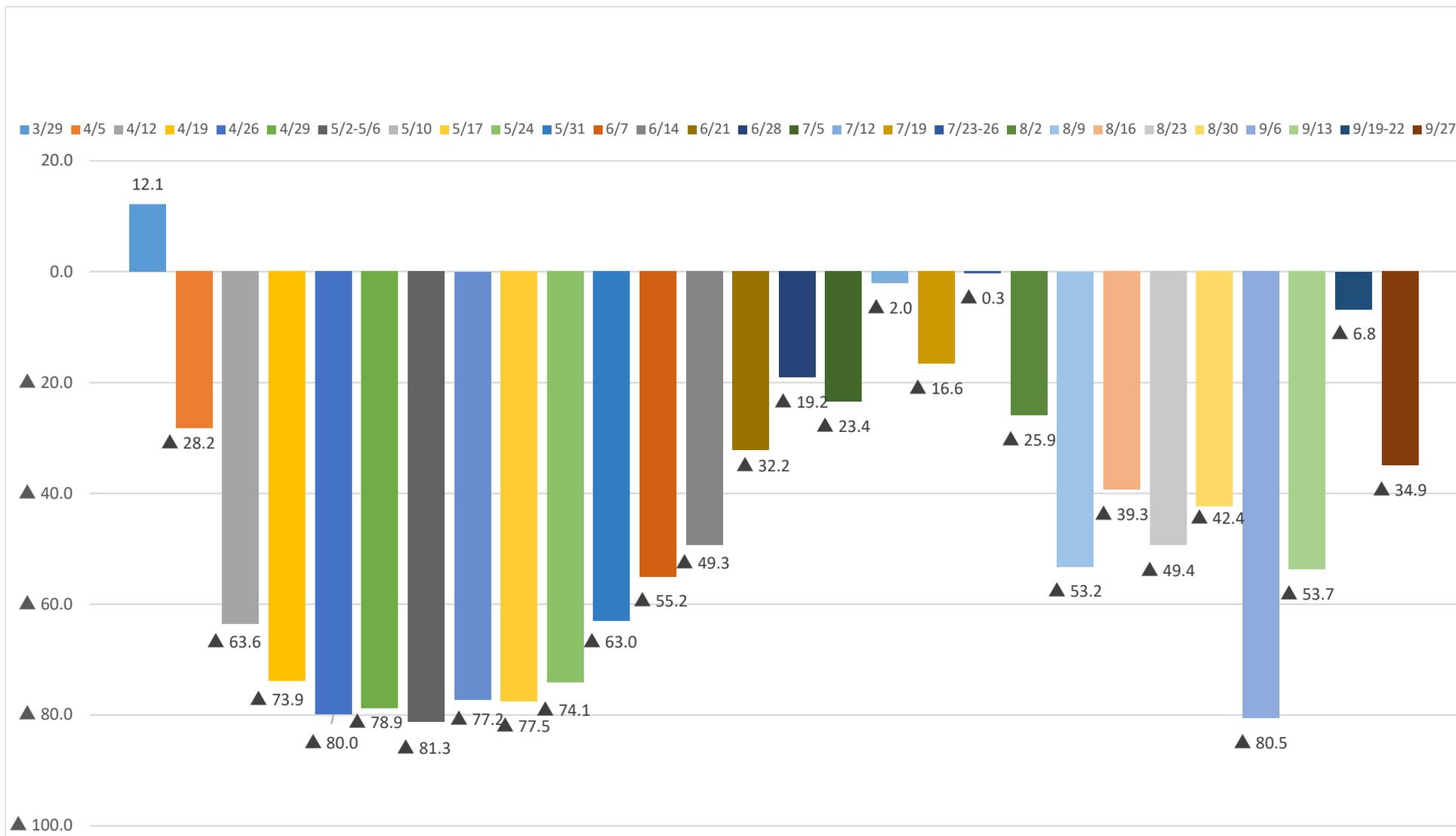
【Ⅰ 繁華街エリア合計：3月21日(土)と比較して各土曜日22時時点】



【Ⅱ 商業エリア合計：3月20日(金祝)と比較して各日曜日15時時点】



【Ⅲ 空港エリア合計：3月20日(金祝)と比較して各日曜日 1日単位】



## 新型コロナウイルス感染症に係る沖縄県イベント等実施ガイドライン

### 1. 目的

このガイドラインは、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえたイベント等の実施に関して、イベント主催者等において、参加者に対して感染症予防を持続的に行うための「新しい生活様式」の徹底により一人一人が対策を行うことを促し、人の集まる空間に病原体が持ち込まれることを最小限にするとともに、もし持ち込まれたとしても集団内で二次感染が起きるリスクを最小限とすることを目的とします。

### 2. 適用期間

令和2年5月21日から適用します。

※ 県内での新型コロナウイルス感染症の広がりや、新型コロナウイルスに関する国の指針等を踏まえ、段階的に、本ガイドラインの見直しを行うものとします。

### 3. 対象

本ガイドラインの対象となるイベント等とは、県内で開催される公演・式典(各種講演会、説明会、行政主催イベント等)や展示会・商談会、音楽(クラシック・ロック等)、演劇、舞踊、伝統芸能、芸能・演芸、祭り及びスポーツイベントなど、人の集まる空間で行われる催物等を指す。

### 4. 主催者等に求めること

県内でイベントを企画する主催者及び運営者(以下、「主催者等」という。)は、感染防止対策が業種毎に策定された「業種別ガイドライン」に基づきイベントを実施することとし、その他、本ガイドライン、及び「11月末までの催物の開催制限等について(令和2年9月11日付け事務連絡：内閣官房新型コロナウイルス感染症対策室長)」(以下、「国事務連絡」という。)を参考としてください。

### 5. 開催規模

県の設定した警戒レベルの各段階における開催規模は、次のとおりとします。実際の開催にあたっては、県内全域及びイベント開催エリアの感染状況や、イベントの性質、及び医療提供体制への影響などを総合的に判断した上で、実施してください。

#### (1) 警戒レベル第1・第2段階の期間で、かつ、必要な感染防止策が担保される場合

区分	収容率		人数上限
	大声での歓声・声援等なし	大声での歓声・声援等あり	
座席あり 参加者 固定	100%以内	50%以内	①収容人数：10,000人超 ⇒収容人数の50%
座席なし 参加者 自由行動	適切な間隔 (最低限人と人が接触 しない程度の間隔)	十分な間隔 (1m)	②収容人数：10,000人以下 ⇒5,000人

※ 収容率又は人数上限の小さい方を限度とする。

- ※ 100%の要件は国事務連絡別紙5を参考とする。
- ※ 異なる観客グループ間では座席を1席空け、同一グループ(5人以内)内では座席間隔を設けなくともよい。すなわち、収容率は50%を超える場合がある。
- ※ イベントの人数規模については、スタッフや出演者等も含め、同時期に同施設に集まる人数をもって判断する。

#### (2) 警戒レベル第3段階の期間で、かつ、必要な感染防止策が担保される場合

項目	収容率	人数上限
屋内イベント	50%以内	5,000人以内
屋外イベント	十分な間隔(1mできれば2m)	5,000人以内

※ 収容率と人数上限のどちらか小さい方を限度(両方の条件を満たす必要)とする。

#### (3) 警戒レベル第4段階、又は緊急事態宣言発出中の期間で、かつ、必要な感染防止策が担保される場合

オンライン開催や、感染防止対策を講じた上での分散開催、又は規模を縮小の上、開催してください。

### 6. 開催中止、又は延期等

#### (1) 5(1)～(3)について

本ガイドライン等に基づく感染防止対策を十分に講じることができない場合は、開催中止、又は延期等を慎重に検討してください。

#### (2) 全国的又は広域的な人の移動が見込まれるものや参加者の把握が困難な場合

全国的又は広域的な人の移動が見込まれるものや参加者の把握が困難な場合は、中止を含めて慎重に検討すること。実施する場合には、十分な人と人との間隔(1m)を設けることとし、当該間隔の維持が困難な場合は、開催について慎重に検討してください。

#### (3) イベントでクラスター等が発生した場合

主催者等は、イベントでクラスター等が発生した場合、本ガイドライン等の遵守状況その他の実態を把握するとともに、イベントの感染防止策を徹底し、必要に応じてイベントの無観客化、中止又は延期等を検討してください。

### 7. 事前相談

民間等の主催で大規模イベント(1,000人超)を実施する場合には、様式1「沖縄県における全国的・広域的イベント事前相談書」を記入の上、県(各所管団体担当部局)に事前相談を行ってください。

※ 大規模イベント(1,000人超)とは、スタッフや出演者等も含め、同時期に同施設に1,000人を超える人が集まる人数をもって判断する

### 8. 感染対策

主催者等は、イベントの開催にあたって屋内での十分な換気と、接触感染、飛沫感

染、マイク周飛沫感染のリスクに応じた感染防止策、感染者の来場を防ぐ対策、感染発生時に感染可能性がある者を把握する仕組みの構築等を行ってください。

(1) 主催者等の事前実施事項

- ① 開催会場の選定  
開催場所は、沖縄県『新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン』等を遵守している施設等を選定し、三密の解消が難しい施設等は利用を避ける。
- ② 参加者の把握  
イベント参加者募集にあたっては、参加者で感染者が出た場合の対応に備え、事前申込時及び来場時に氏名、連絡先（電話番号、メールアドレス等）を把握する。  
また、申込不要のイベントについては、開催当日に氏名、連絡先（電話番号、メールアドレス等）を把握できるような体制をとる。  
※ 参考例「健康状態申告書（例）」等に基づき事前把握すること
- ③ 参加者への事前連絡事項  
参加者に対しては、マスクを着用した上での来場やマスクがない場合の入場制限等について事前に周知するとともに、体調不良の場合には参加を控えるよう促す。
- ④ 払い戻し措置等の規定  
有症状者が参加しないように、事前にチケットの払い戻し措置等を規定する。
- ⑤ 接触確認アプリの活用促進  
イベント通知やチラシ等、及びアプリのQRコードの入口での掲示等により、新型コロナウイルス接触確認アプリCOCOAや沖縄県LINE公式アカウントの利用を促進する。

(2) イベント時の参加者への依頼事項

- ① マスクの着用
- ② こまめな手洗いの励行
- ③ 出入口、トイレ等での手指消毒の徹底
- ④ 身体的距離を確保した上での行動
- ⑤ 劇場・ホール等での食事の自粛
- ⑥ 催物前後の行動注意(交通機関・飲食店利用時の三密の抑止行動)
- ⑦ 接触確認アプリの活用

(3) 主催者等の実施事項

- ① マスク着用の担保  
マスクを持参していない者がいた場合は、入場を制限するか、主催者側でマスクを販売するなどの対策を取り、着用率100%を担保すること。
- ② 入場制限  
検温の実施等により有症状者の入場を制限するための体制を整える。有症状の出演者は、出演・練習を控えること。
- ③ 消毒の徹底  
共有物の管理又は消毒の徹底と参加者の手が触れる場所をアルコールや次亜塩素酸ナトリウムを含有したもので拭き取りを定期的（1～2時間に1度程度）に行う。
- ④ 換気の徹底  
換気の悪い密閉空間にしないよう、換気設備の適切な運転・点検を実施する。  
微細な飛沫が密集し、感染が発生することを避けるため、定期的に外気を取り入れられる換気を行う。

- ⑤ 身体的距離を確保した誘導  
人を密集させない環境（1m）の間隔を確保するよう、会場のレイアウト、定員数の設定や人員の配置等による動線の確保などを行う。

- ⑥ 混雑時の身体的距離を確保した誘導  
混雑時でも身体的距離を確保した誘導を行うため、入退場に時間差を設けるなど人が密集しないよう工夫する。

⑦ 声援への対応

歓声・声援等がないことを前提としたイベントでは、大きな声を発声させない環境づくり（声援などは控える案内等）を行う。

歓声・声援が想定されるイベントでは、隣席との身体的距離を確保する。

⑧ 大声の抑止

大声を出す者がいた場合、人員の配置により個別に注意、対応等ができるよう体制を整備する。

スポーツイベント等では、指笛やラッパ等の飛沫感染リスクのある鳴り物を禁止し、個別に注意、対応等ができるよう体制を整備する。

⑨ 出演者の発声等への対応

出演者の発声等を伴うイベントにあつては、客席と出演者との間に十分な距離（舞台から観客の間隔を2m確保）をとる。

⑩ 座席の間隔

異なる観客グループ間では座席を1席空け、同一グループ（5人以内）内では座席間隔を設けなくともよい。

⑪ 飲食の制限

飲食用に感染防止策を行ったエリア以外での飲食を制限する。休憩時間中及びイベント前後の食事等による感染防止を徹底する。

⑫ 人数制限の実施

休憩時間中及びイベント前後の食事等での感染防止対策を取る。また、入口・トイレ・売店等の密集が回避できない場合は、そのキャパシティに応じ、目安の人数上限等を下回る制限の実施。

⑬ 催物前後の行動管理

イベントへの参加や、イベント後の打ち上げ等のため公共交通機関・飲食店等を利用する際の密集を回避するために、交通機関・飲食店等の分散利用を促す。可能な限り、予約システム等の活用により分散利用を促進する。

※このガイドラインは、**新型コロナウイルス等特別措置法第24条第9項に基づき、協力をお願いするものです。**

【様式1】

沖縄県における全国的・広域的イベント事前相談書

イベント名:

1 相談者及びイベント責任者

事前相談申込日	年 月 日
相談者	(所属・名前) (所在地) (電話番号) (メールアドレス) (緊急連絡先)
イベント責任者	(所属・名前) (所在地) (緊急連絡先)

注1 相談者は、イベント主催者となりますが、施設管理者が相談者となられても構いません。  
注2 感染拡大の兆候や催物などにおけるクラスターの発生があった場合、催物などの無観密着化、中止又は延期などを含め、主催者に対して必要な要請をすることがあります。

2 イベントの概要

日時		
場所	(名称) (所在地)	
参加対象者		
参加人数	(見込人数) (前回実績)	イベント会場 の収容定員
イベントプログラム		

注3 参加人数は、主催者と参加者のいる場所が明確に分かれている場合(例：プロスポーツイベントの選手と観客)は、参加者数のみを計上します。主催者と参加者のいる場所が明確に分かれていない場合(例：展示会の主催者と来場者)は、両者を合計した数とします。

注4 イベントプログラム欄は、このイベントの主な内容が分かるように記入してください。

3 事前に確認する項目

- (1) 事前提出資料
- ① 沖縄県における全国的・広域的イベント事前相談書(様式1)
  - ② イベントの開催概要等のわかる資料
  - ③ イベントの開催にあたって感染防止対策が示された資料
  - ④ 業種別ガイドラインに基づく申込団体等の作成した独自のガイドライン
  - ⑤ その他必要と思われる資料
- 注5 ②～⑤については、任意様式であり、まとめられた資料等でもかまいません。
- (2) 次の項目ごとに具体的な対策を講じているかを確認し、「相談者確認欄」にチェックを入れてください。(該当しない場合は、該当なしと記入してください。)

受付課	項目 (開催条件)	該当無し	相談者確認欄
	1 屋内・屋外ともに収容人数が10,000人を超える場合は、収容定員の半分以下の参加人数にすること。収容人数が10,000人以下の場合は、参加人数を5,000人未満とすること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2 クラシック音楽コンサート等の感染リスクの少ないイベントについて、人と人との適切な距離を確保できる場合は、収容率100%を上限とし、入退場や区域内の適切な行動を確保すること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	3 入場者が大声での歓声、声援、歌唱、又は飲食すること等が想定される場合、収容定員の半分以上、収容定員が設定されていない場合は十分な人と人との間隔(1m)を確保すること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	4 全国的又は広域的な催物などの開催について、リスクアセスメントの対応が整わない場合は、中止又は延期などの対応をとること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	5 イベント参加者の名簿作成による連絡先を把握すること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	6 入場時等に検温を実施し、発熱等の症状がある場合は、イベントの参加を控えてもらうようにすること。 その際の払い戻し措置などを規定しておくこと。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	7 イベント開催前・開催中、参加者にスマホの接触確認アプリ(COOCO)や沖縄県公式LINEアカウントの活用を推奨すること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	8 入場者の制限や誘導、手指の消毒設備の設置、マスクの着用など、適切な感染防止対策が講じられること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	9 法令を遵守した空調設備が設置され、こまめに換気すること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	10 飲食を伴う催物の場合は、飲食用に感染防止策を行ったエリアを設けること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	11 3つの密(密閉・密集・密接)の発生を回避するものとし、3密が回避できない場合、回避可能な人数に制限すること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	12 イベントの前後や休憩時間などの交流を極力、控えてもらうようにすること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	13 業種別ガイドラインと沖縄県イベント等実施ガイドラインとで予防策の内容が異なる場合は、より強い感染拡大防止策を求めているガイドラインに応じた対応をとること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

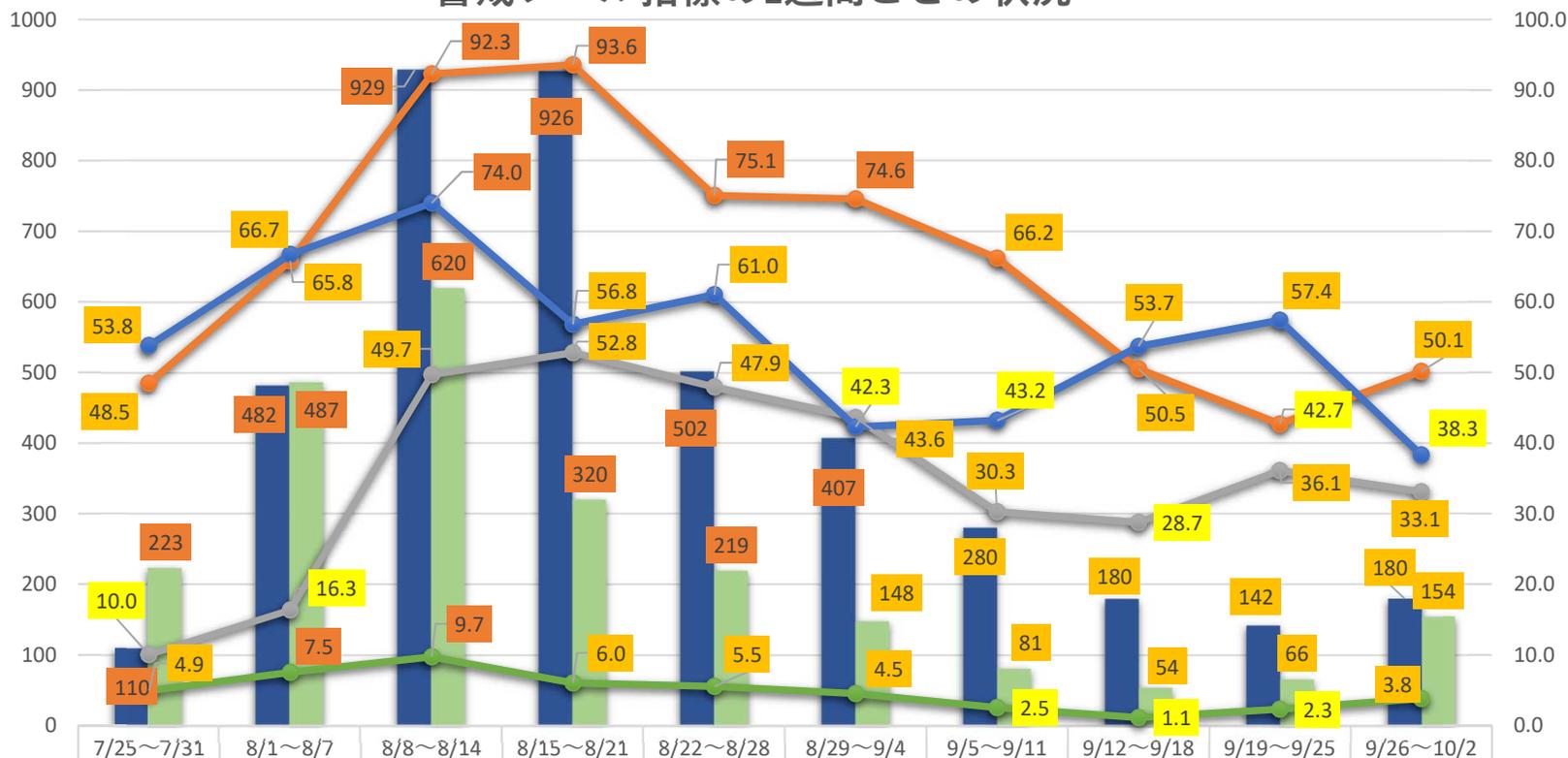
【参考例】

健康状態申告書（例）			
①氏名			
②お住まいの市町村			
③緊急連絡先			
④メールアドレス			
⑤体温	⑥風邪症状	あり・なし	
⑦14日以内の発熱・感冒症状での受診や服薬	あり・なし		
⑧感染が拡大している地域や国への14日以内の訪問歴	あり・なし		
<p>※1 収集した個人情報、目的達成のために利用し、法令に基づく場合または本人の同意がある場合を除き、他に利用及び提供することはありません。</p> <p>※2 参加者に感染者が出た場合における保健所の聞き取り調査への協力をお願いいたします。</p> <p>※3 濃厚接触者となった場合は、14日間を目安に自宅待機をお願いすることがあります。</p>			

(人)

### 警戒レベル指標の1週間ごとの状況

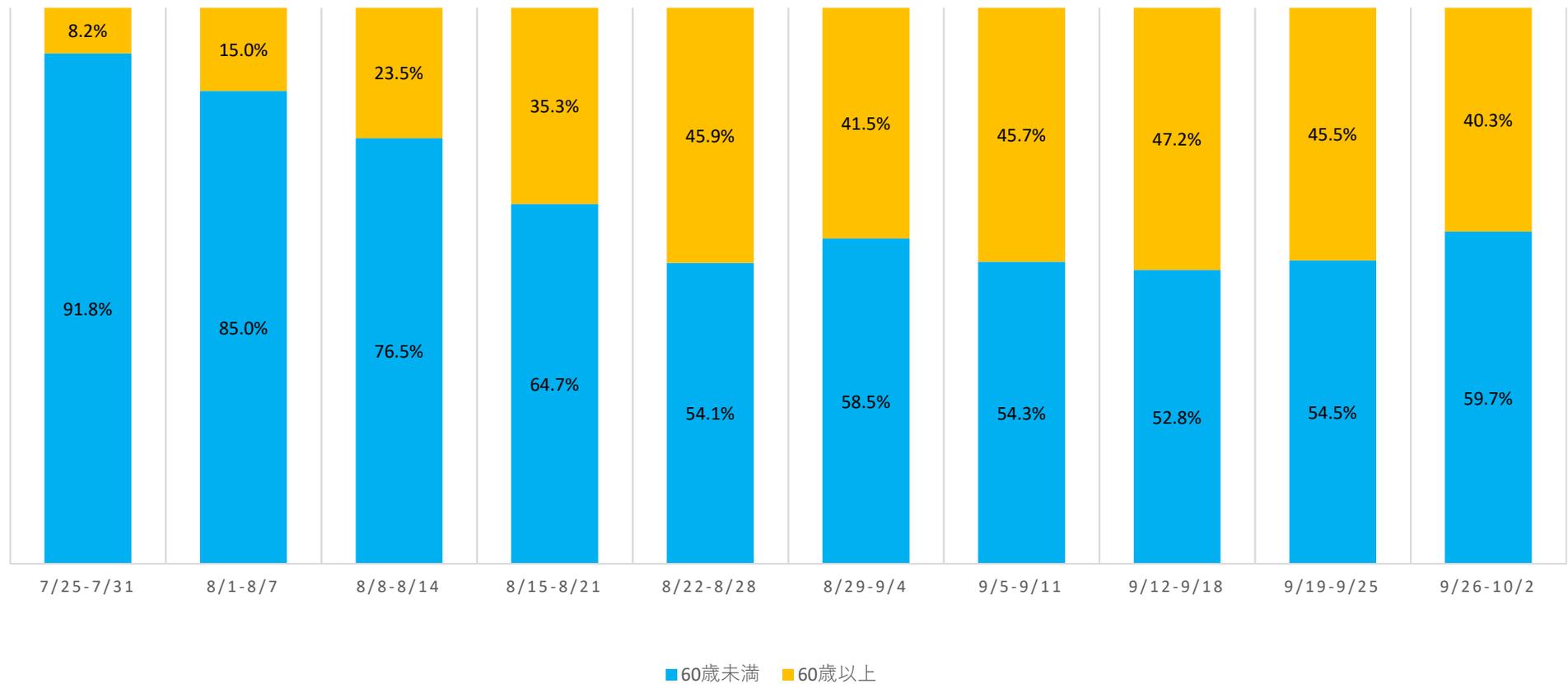
(%)



療養者数	110	482	929	926	502	407	280	180	142	180
新規感染者数(1週間計)	223	487	620	320	219	148	81	54	66	154
病床占有率	48.5	65.8	92.3	93.6	75.1	74.6	66.2	50.5	42.7	50.1
重症者用病床占有率	10.0	16.3	49.7	52.8	47.9	43.6	30.3	28.7	36.1	33.1
感染経路不明な症例割合	53.8	66.7	74.0	56.8	61.0	42.3	43.2	53.7	57.4	38.3
新規PCR検査の陽性率	4.9	7.5	9.7	6.0	5.5	4.5	2.5	1.1	2.3	3.8

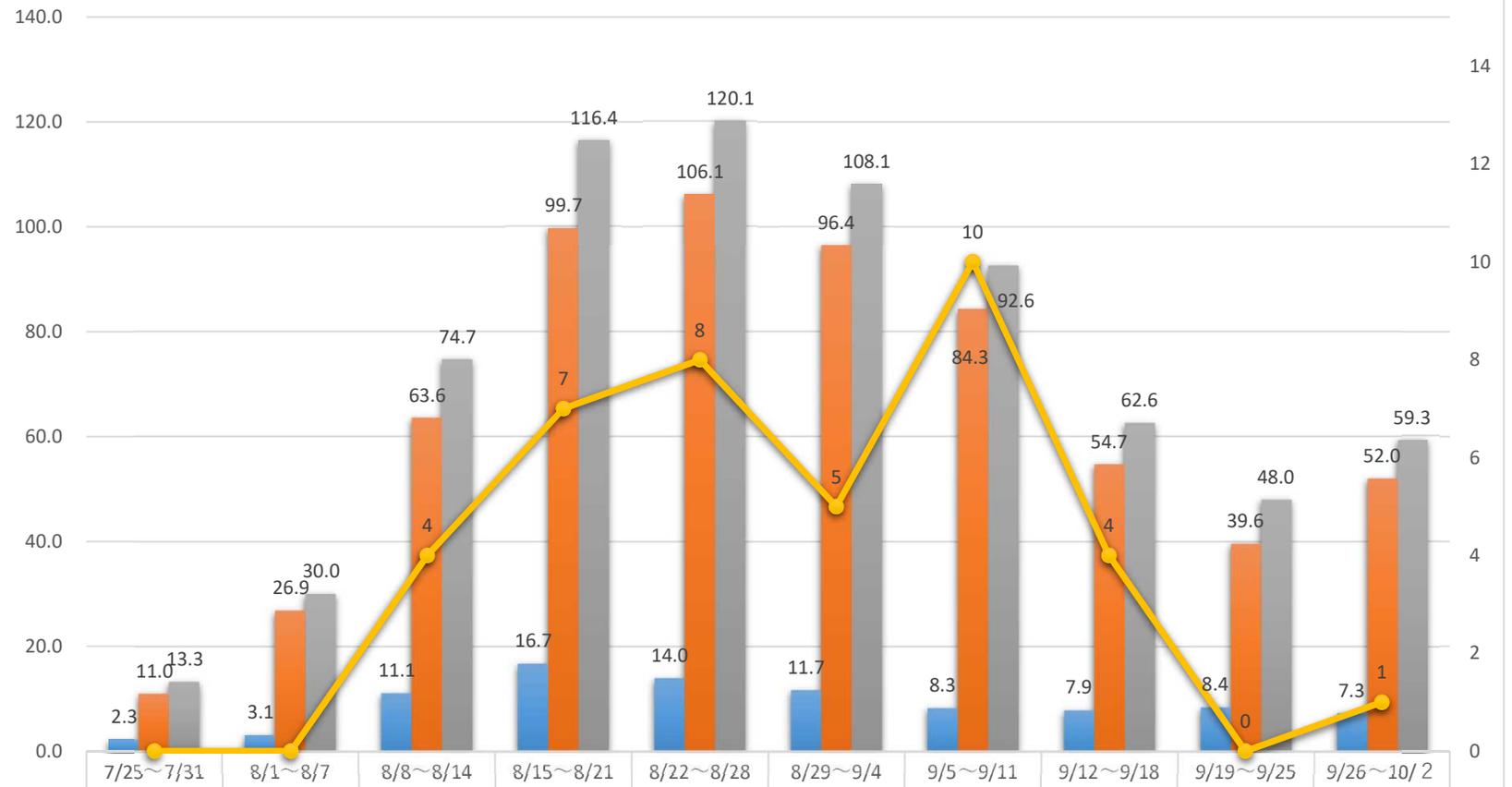
療養者数 新規感染者数(1週間計) 病床占有率 重症者用病床占有率 感染経路不明な症例割合 新規PCR検査の陽性率

## 新規感染者に占める60歳以上の割合



令和2年10月2日  
総括情報部

### 重症・中等症患者の1週間ごとの状況



重症者	2.3	3.1	11.1	16.7	14.0	11.7	8.3	7.9	8.4	7.3
中等症者	11.0	26.9	63.6	99.7	106.1	96.4	84.3	54.7	39.6	52.0
合計	13.3	30.0	74.7	116.4	120.1	108.1	92.6	62.6	48.0	59.3
死亡退院 (1週間計) 右軸	0	0	4	7	8	5	10	4	0	1

感染防止対策  
徹底宣言



## 沖縄県新型コロナウイルス感染注意報 第2報

感染防止対策  
徹底宣言



### 基本的な感染防止対策の再徹底について

9月26日から連日2ケタの新規感染者が発生するとともに、会食・会合等の外での活動に伴う集団感染が発生しており、あらためて日常的な感染防止対策の徹底が必要な状況です。

「新型インフルエンザ等対策特別措置法」及び「沖縄県新型コロナウイルス感染症等対策に関する条例」に基づき、下記のご協力をよろしくお願いします。

1. 職場関係の会食・会合や友人同士のカラオケ等の場面において、集団感染が発生しています。そこから家庭内感染に波及しているケースもありますので、そのような場に参加するにあたっては、特に感染防止の意識を高めて行動してください。
2. 飲酒を伴う会食・会合やカラオケは、マスクを外して大声で会話をする等、飛沫による感染可能性が高いため、注意してください。人数が多い場合や深夜に及ぶ場合は、特に感染リスクが高いといわれているので、避けるようにしてください。
3. 家庭内感染は、家族の誰かがウイルスを持ち込み拡大したものです。会食・会合に参加した方は特に注意して健康観察を行ってください。家族内の高齢者が感染すると、重症化しやすく大変危険です。家族全員が毎日体温をチェックし、体調不良がある場合、早めに身近な医療機関か県コロナ専用コールセンターに相談してください。
4. 感染拡大の火種は生活における様々な場面に潜んでいますので、注意してください。マスク着用、こまめな手洗い・うがい、3密を避ける等、日常的な感染防止対策の徹底を継続していただくようお願いします。

#### 【沖縄県の主な取り組み】

- (1)「新たな生活様式」に沿った基本的な感染防止対策の継続をあらためて周知徹底し、あらゆる機会を通じて「感染リスクを高める行動」を避けるよう呼びかけます。
- (2) 感染防止対策徹底宣言「シーサーステッカー」制度の普及促進により、感染予防対策ガイドライン等の遵守に取り組む施設や店舗の増加につなげます。
- (3) 接触確認アプリ「COCOA」の利用促進や LINE アプリによる濃厚接触者通知システムの導入を進めることで、感染経路確認の精度を高めます。
- (4) 県内医療機関との連携を密にし、感染再拡大時における着実な病床確保を行います。

# 人の移動に関する分科会から政府への提言

## 令和2年9月25日（金）

### 新型コロナウイルス感染症対策分科会

1

第10回新型コロナウイルス  
感染症対策分科会

#### 人の移動に関する分科会から政府への提言

#### 1. 全国でのGOTOトラベル事業の開始にあたって

GO TOトラベル事業が全国で始まった場合に備え、地域を越えた感染防止のための提言を行う。

「地域を越えて感染を広げる可能性」をどのようにして最小化するかをわかりやすく説明すると以下の通りとなる。

「地域を越えて感染を広げる可能性」を規定する3つの要素

- ① 人口当たりの感染者数
- ② 感染リスクを高める行動
- ③ 旅行者の総数

「人口当たりの感染者数」、「感染リスクを高める行動」、「旅行者の総数」のそれぞれが増加すれば「地域を越えて感染を広げる可能性」は大きくなる。当然のことながら、私たちは「地域を越えて感染を広げる可能性」を低くしたいと考えている。

その際、重要なことは、当該地域での感染が一定程度に制御されている場合には、「旅行者の総数」を強力に抑制しなくても、「感染リスクを高める行動」を避けることで、「地域を越えて感染を広げる可能性」を低くすることができると考えられている。

その一方で、当該地域の感染が拡大してしまった場合には、「感染リスクを高める行動」を避けるのみでは不可能であり、「旅行者の総数」を強力に抑制する必要がある。

社会経済活動と感染防止の両立が求められている現在、当該地域の感染を制御可能なレベルに維持していくことが求められる。万が一、感染が拡大し制御困難になると、社会経済活動との両立が不可能になってくる。

このことから、社会経済活動と感染防止の両立のためには、「感染リスクを高める行動」をなるべく避けていく必要がある。さらに、旅行者の密集を避けるために、従来から指摘してきたとおり、「小規模分散型旅行」の実現が強く求められる。あわせて、これまで得られた知見の分析を深めることも必要である。

2

## 2. 感染リスクを高めやすい場面

これまで、「感染リスクを高める行動」として、マスクの着用や手洗いなどの基本的感染防止策を怠ることに加え、三密や大声を出す行為などを指摘してきた。しかしながら、以下のような感染リスクを高めやすい具体的な場面が分かってきている。

(新たな情報が報告がされた場合には、適宜、更新をしていく。)

### ① 飲酒を伴う懇親会

飲酒に伴い聴覚が鈍磨すると考えられ、大きな声になりやすい。また、飲酒の影響で、感染防止のガードが下がると考えられる。

特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在することになるので、感染リスクが高まると考えられる。

### ② 大人数や深夜におよぶ飲食

深夜におよぶ飲食は、昼間の通常の食事と比べて、感染リスクが高まると考えられる。

### ③ 大人数やマスクなしでの会話

接客や下記④の仕事後や休憩時間などの際にマスクを外して会話をすることで、感染リスクが高まると考えられる。

3

## 2. 感染リスクを高めやすい場面 (続き)

### ④ 仕事後や休憩時間

しっかりとした感染対策をとった事務的な仕事そのものの感染リスクは低いと考えられるが、仕事後や休憩時間に密な状況が生じると、感染リスクが高まると考えられる。

### ⑤ 集団生活

学校の寮など、大人数が閉鎖空間に長時間一緒にいる場合には、感染リスクが高まると考えられる。

### ⑥ 激しい呼吸を伴う運動

換気の悪い閉鎖空間で人と人との距離が近く、激しい呼吸を伴う運動を行うと、感染リスクが高まると考えられる。

### ⑦ 屋外での活動の前後

屋外での活動自体については感染リスクが低いと考えられるが、その前後の車での移動や食事などで三密が生じると、当然、感染リスクが高まると考えられる。

4

### 3. 分科会からの提言

分科会としては政府に対して以下のことを提言させて頂きたい。

#### (1) 社会経済活動と感染防止の両立のための必須条件

社会経済活動と感染防止の両立が求められている現在、当該地域の感染を制御可能なレベルに維持していくことが求められる。万が一、感染が拡大し制御困難になると、社会経済活動との両立が不可能になってくる。政府におかれましては、上記の「感染リスクを高める行動」について、国民に対して十分な注意喚起を行って頂きたい。特にGO TOキャンペーン各事業においては、これまでの事業をおした知見を踏まえながら、「新しい生活様式」を国民に定着してもらうための契機にして頂きたい。なお、更に詳細なクラスター分析を行って、その結果を早急に示して頂きたい。

#### (2) 「小規模分散型旅行」の更なる推進

旅そのものは人々にとって大きな楽しみみのひとつである。「新しい生活様式」に基づく旅のあり方としての「小規模分散型旅行」については分科会として提言を続けてきており、国としても推進に尽力をして頂いてきたとは考えている。しかし、先日の連休での混雑の状況などを考えると、「小規模分散型旅行」は未だ実現には至っていないと考えられる。この「小規模分散型旅行」を事業に組み込むことには事務的に困難が伴うかもしれないが、新しい時代にふさわしい旅のあり方が実現できるよう、強力なインセンティブを伴う施策を打ち出して頂きたい。このことについて、中長期的な視野を持ちながら、来たるべき年末年始に備えて早急に対応をお願いしたい。また、国や事業者においても休暇を取りやすくし、分散化するための取組を進めていただきたい。

#### (3) 感染拡大に備えて

感染が拡大すると、社会経済活動を抑制せざるをえなくなる。このため、全国的にステージⅡ相当までに感染の状況を抑えていくことが求められる。これまでの分科会で提言してきたとおり、国及び都道府県は、感染のステージを常にモニターし、ステージⅢ相当と判断した場合には、イベントの中止やGO TOトラベル事業等を除外することなども含め躊躇なく行って頂きたい。